

# えんぼう ねんがけまんにん とう 延宝 2 年 垢万人の塔

昭和 46 年 3 月 16 日 八潮市指定有形文化財（建造物）

●八潮市大字垢 88 番地（常然寺）

「垢の万人塔」と愛称される別時念仏供養塔は、高さが 4.6 メートルの笠付き角柱型の石塔で、市内最大の石造物である。この塔は、常然寺四世で中興二代と称えられる称誉上人が千日回向の別時念仏を發願し、万人講を組織して延宝 2 年(1674)に造塔したものである。

塔身の四面には金剛界四仏の種子を配し、一面に文字が刻まれている。礎石部には導師である「當山第四世念蓮社称誉上人岩（巖）貞大和尚」の名とともに 58 カ所の地名と参加人数が刻まれ、判読可能な人数を計算しただけでも 8,300 人余りにも及んでいる。



◎公開の有無：常時公開

◎交通案内

- ・八潮駅南口から徒歩 15 分
- ・八潮市コミュニティバス西ルート（文化スポーツセンター～保健センター経由）「ふれあい桜橋」下車徒歩 8 分



本図は電子地形図 25000（国土地理院）を加工して作成したものです。